

第212回 教育研究評議会議事録

I 日 時 令和4年11月17日(木) 14:00~14:40

II 出席者 評議員 永田、加藤(光)、和田、金保、BENTON、奈良、加藤(和)、原、溝上、太田、池田、竹中、江面、新井、杉本、大淵、初貝、遠藤、中田、大倉、土井、樋口、菅谷、受川、河辺、田中(誠)、木塚、田中(佐)、山中(弘)、関根、大石、服部、吉瀬、田中、井田、西保、野中、川上、歳森、猿渡、坪内、辻村、梅村、日野、深水、高木、加賀、山中(敏)

III 議 題

[審 議]

1 先端教学推進機構の設置及び設置に伴う法人規則等の制定等について ----- [審議1資料]

[報 告]

1 第133回経営協議会報告について ----- [報告1資料]

2 令和4年度ファクトブックについて ----- [報告2資料]

3 QS世界大学ランキングにおける評判調査への対応依頼について ----- [報告3資料]

4 UiPathとのDXスペシャリスト育成戦略パートナーシップ協定について ----- [報告4資料]

5 令和4年度若手教員奨励賞の採択について ----- [報告5資料]

6 令和4年度政府の当初予算及び第2次補正予算(案)について ----- [報告6資料]

7 令和4年度冬季における休業について ----- [報告7資料]

8 省エネ・節電について ----- [報告8資料]

9 筑波大学朝永振一郎記念第17回「科学の芽」賞の審査結果について ----- [報告9資料]

10 第25回(令和4年度)ホームカミングデーの開催報告について ----- [報告10資料]

11 その他

IV 議 事

[審 議]

1 冒頭に、学群教育会議での議論を踏まえて、審議1資料中の「教学情報システム高度化部門」を「学修環境高度化部門」と修正したい旨説明があり、それを踏まえた審議1資料に基づく審議の結果、部門の名称を変更したうえで承認された。

[報 告]

1 報告1資料に基づき、報告があった。

2 報告2資料に基づき、報告があった。

なお、池田副学長から、グラフと凡例の色が一部異なっていた旨報告があり、教職員専用サイト及びリソースファインダーには修正版を掲載する旨案内があった。

3~8 報告3資料~同8資料に基づき、それぞれ報告があった。

9 報告9資料に基づき、報告があった。

溝上副学長から、運営会議で表彰式及び発表会をオンラインで中継してはどうかとの意見があったが、今回は参加者にオンライン中継に関する許可を取っておらず、開催日が近い中で調整を行うことは難しいと判断し、中継は行わず、次年度以降に保護者の意向も伺った上で検討していくこととした旨報告があった。

10 報告 10 資料に基づき、報告があった。

11 永田学長から、政府の第 2 次補正予算に非常に大型の研究支援事業が盛り込まれていることから、国が研究力強化支援の必要性を認識していることが読み取れ、この流れに乗るために、系と学術院が中心となって事業採択のためのアイデアをボトムアップで出してほしいこと、また、令和 6 年度の概算要求を見越して、国の骨太の方針が公表される時期から逆算して、来年 1~2 月頃には本部にアイデアを相談できるように、検討を始めてほしい旨依頼があった。

以 上